

# 7 北の大地に根付いた先駆者の魂 竹鶴 政孝

## 【中学校第1学年の実践】

### 1 主題名

目標への強い意志【A 克己と強い意志】

### 2 教材

北の大地に根付いた先駆者の魂 竹鶴 政孝（北海道版道徳教材（中学校用））

### 3 主題設定の理由【指導観】

#### (1) ねらいとする道徳的価値について【価値観】

克己と強い意志とは、より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることにに関する内容項目である。自分自身で目標を設定し、その達成を目指すことは、日々の生活や人生を充実したものにする。しかし、目標の実現には様々な困難を乗り越えなくてはならず、困難や失敗を経験することもある。困難や失敗の原因を省みれば、自己の内面にある気まぐれや無計画、怠け心などの弱さに思い至ることが多い。困難や失敗があっても、それを乗り越え最後までやり遂げようとする強い意志を養うことにつながっていくよう指導することが求められる。

第1学年の指導に当たっては、様々な人の生き方に学びながら、生涯をかけての理想や目標をもち、困難や失敗を乗り越えて挑戦し続けることが、日々の生活を充実することにつながるるとともに、文化や社会の発展を支える力にもなってきたことに気付かせることが大切である。目標の実現に向け困難や失敗を乗り越えることについて多面的・多角的に考えさせ、これまでの自分の生活や生き方を振り返ることを通して、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする実践意欲や態度を育てていきたい。

#### (2) 生徒の実態【生徒観】

目標への強い意志をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする実践意欲や態度を育てるために、道徳の時間（H31からは道徳科）以外では、次のような指導を行っている。

##### ①各教科等「自分の考えをもつ」

目標を達成したり課題を克服したりしようとする意欲や態度を育てるために、各教科等の授業の導入時に生徒にとって、解決のための必要感や目的意識のもてる学習課題を提示するなど、生徒が主体的に取り組むことができる学習活動を意図的・計画的に取り入れている。このことにより、生徒は課題を解決して達成感を繰り返し味わい、生徒に自ら新たな目標をもとうとする意識が定着してきていることから、今後は、各教科等において、継続して指導していく必要がある。

##### ②総合的な学習の時間「社会体験学習」

高い目標を設定し、課題を克服していく実践意欲や態度を育てるために、社会体験学習を行っている。古い歴史や文化をもつ小樽市について学習していく中で、先人の功績や今日に至るまでの歴史から困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることの大切さに気付かせ、これまでの生活を振り返りながら、今後の生活に生かしていく指導を行っている。生徒は、普段から馴染みのある身近な街の先人が、困難や失敗を乗り越えて挑戦し続けることで、文化や社会が発展してきたことについて理解を深めることにより、目標への強い意志をもち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることの大切さについて、考えを深めることができた。今後は、これらの道徳的価値に関わる実践意欲や態度が育まれるよう、道徳科において、考えを深めさせる必要がある。

### (3) 教材について【教材観】

困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることについて多面的・多角的に考えさせるために、困難を達成したときの政孝の気持ちを中心に話し合い、価値理解・人間理解・他者理解を深めさせる。

そのため、一つ目の発問では、「政孝が社員に『この現状を乗り切るため、我が社は三級ウイスキーをつくる。みんな耐えてほしい。』と告げたとき、どのような気持ちだったと思いますか。」と問うことにより、大きな目標を立てるものの、理想どおりにいかない現実に関心があることについて人間理解を深めさせる。

中心的な発問では、「なぜ政孝は、困難や失敗を乗り越えて『日本で本物のウイスキーをつくりたい』という夢に向かって、やり抜くことができたのでしょうか。」と問うことにより、困難があってもくじけず、着実にやり遂げようとする意志の大切さについて深く考えさせ、価値理解や他者理解を深めさせる。

また、展開後半の発問ではこれまでの生活を振り返らせ、目標や努力について、自分との関わりで考えを深めさせる。

#### 4 ねらい

竹鶴政孝の生き方に触れることを通して、より高い目標を目指し、強い意志をもって困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げようとする態度を育てる。

#### 5 学習指導過程

	●学習活動 ○主な発問 ◎中心的な発問 ・子どもの反応	・指導上の留意点 ■評価	「考え、議論する道徳」 に向けた工夫
導 入	● 中学生としての自分の目標について発表する。 ○ 中学生のうちに、達成したい目標はありますか。 ・英検に合格したい。 ・部活動で全道大会に出場したい。	・自分自身が今、どのような目標に向かっているかを考えさせることで、ねらいとする道徳的価値への方向付けをする。	<b>【工夫①】</b> ・本時の主題に関わる問題意識をもたせることで主題に対する生徒の興味・関心を高め、自己を見つめる動機付けを図る。
展 開	● 教材「北の大地に根付いた先駆者の魂」を読み、話し合う。 ○ 政孝が社員に「この現状を乗り越えるため、我が社は三級ウイスキーをつくる。みんな耐えてほしい。」と告げたとき、どのような気持ちだったと思いますか。 ・会社が倒産してしまったら、もうウイスキーをつくることができなくなる。 ・自分の信念を曲げてまで三級品をつくることは辛い。 ・今を耐え、三級品でもつくり続けることで、またチャンスがくる。 ◎ なぜ政孝は、困難や失敗を乗り越えて「日本で本物のウイスキーをつくりたい」という夢に向かって、やり抜くことができたのでしょうか。 ・「本物のウイスキーをつくりたい」という強い意志や情熱があったから。 ・最後まで諦めない気持ちがあったから。 ・政孝とともに夢を追う仲間や家族がいたから。	・竹鶴政孝や政孝に関わった様々な人々の立場になって話し合い、人間理解を深めさせる。  ・困難があってもくじけず、着実にやり遂げようとする意志の大切さについて、自分の考えをワークシートに書かせるとともに、多面的・多角的に話し合い、価値理解・他者理解を深めさせる。	<b>【工夫②】</b> ・道徳的価値の理解を図るために、価値理解や他者理解、人間理解といった発問の意図を明確にする。  <b>【工夫③】</b> ・ねらいとする道徳的価値について自分との関わりで考え、交流することを通して、別の見方・考え方に触れ、多面的・多角的に道徳的価値を見つめ、価値理解・他者理解を深めることができるようにする。
	● 自己を見つめる。 ○ これまで、自分なりに努力し目標を達成したことや、困難を乗り越えたことがありますか。そのとき、どのようなことを考えましたか。 ・困難を乗り越えるためには、ときには、我慢し耐えることが大切だ。 ・失敗したり、なかなか成果が現れなかったりしても、諦めることなく日々努力し続けることで目標を達成することができる。 ・目標を達成したとき、満足感を味わうことができた。	・夢や目標について、自分の人間としての生き方を振り返り、自己理解を深めさせる。 ■ 強い意志をもって困難や失敗を乗り越え、着実にやり遂げることの大切さについて、自分との関わりで考えを深めることができたか。	<b>【工夫④】</b> ・ねらいとする道徳的価値について、勉強やスポーツなど、これまでの経験を振り返らせ、交流することにより、見方・考え方を広げたり、深めたりしながら、人間としての生き方について考えを深めることができるようにする。
終 末	● 「目標を目指しやり抜く強い意志を」(わたしたちの道徳 P16)を読む。 ● 本時を振り返り、学んだこと、考えたことをワークシートに記入する。	・目標を目指しやり抜くことに対する思いや考えをまとめることにより、自分の感じ方や考え方をこれからの生活に生かしていこうとする態度が育まれるようにする。	


## 6 板書

北の大地に根付いた先駆者の魂 竹鶴 政孝

中学生のうちに  
達成したい目標

定期テストで100点  
リフティング500回以上  
フルート演奏の上達

竹鶴政孝



今日のテーマ

あきらめない

決意

やり遂げる

強く思う

政孝が「三級ウイスキーをつくる」と告げたとき気持ち


倒産したら、ウイスキーをつくれなくなる

信念を曲げてつくるのは辛い

またチャンスがくる

なぜ政孝は、困難や失敗を乗り越えて夢に向かって、やり抜くことができたか

- ・「本物のウイスキーをつくりたい」という強い意志や情熱があったから
- ・最後まで諦めない気持ちがあったから
- ・政孝とともに夢を追う仲間や家族がいたから。



## 7 ノート・ワークシート

1年生 道徳ワークシート	1年生 道徳ワークシート
1組 1番 名前	1組 15番 名前
<p>今日のテーマ <u>あきらめない</u></p> <p>Q1.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>新しく社につくおいたに、会社がぶち壊れたのは一級のウイスキーもその弊が氷の泡にぶち壊れかもしない気が。</p> </div> <p>Q2.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>自分の会社のためと、日本で作るウイスキーを海外でも飲んでもいいという気持ちがあった。</p> </div> <p>Q3.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>バスケで裏で在りレィアプを練習しても、試合とかで中々はいらなかった。その時、右だけでやるしかないと思った。</p> </div> <p>ふり返り</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>あきらめないことで、努力は幸福あれることを感じました。自分もあきらめないで、何事も元気で張っていきなさい。</p> </div>	<p>今日のテーマ <u>決意</u></p> <p>Q1.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>一級だも、またお金に困ってしまうし、おんりなほうへいって売れなってしまうから。</p> </div> <p>Q2.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>努力して本物をつくらせて、日本で初めての本物ウイスキーを社会にみんなに飲んでもいいから。</p> </div> <p>Q3.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>家で頑張る。てビアの練習してからビアの専業にいらしたら、注意された。</p> <p>運)頑張る。そのに悩んで、もう少し頑張ればよかった。</p> </div> <p>ふり返り</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>今日の話を聞いて、あきらめないでやったり、やりかえせばたよりよくなることもある人だと思った。</p> </div>

### 【授業実践を振り返って】

#### 〔中心的な発問の工夫〕

困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げることの大切さについて自分との関わりで多面的・多角的に考えることができるよう、中心的な発問で「なぜ政孝は、困難や失敗を乗り越えて『日本で本物のウイスキーをつくりたい』という夢に向かって、やり抜くことができたのでしょうか。」と問いかけることで、生徒は竹鶴政孝に共感し、「向上心」や「信頼」等の道徳的価値と関連させながら、「克己と強い意志」について考えを深めることができました。

#### 〔書く活動の工夫〕

話合いの後に、個人思考の時間を設定し、ワークシートに自分の考えを書き加える活動を取り入れることで、生徒は話合いによる道徳的価値の理解をもとに、自分とじっくり向きあい、自分の考えを深めたり整理したりすることができました。